

創の合気



第 33 回埼玉県合気道連盟 少年練成会を終えて

合気道桶川愛気会

合気道大関道場 10 周年記念式典

A&P 合気道大関道場

合気道国際奉納演武報告

合気道熊野塾彩新道場

創立 20 周年講習会報告

大利根合気道同好会

新規加盟道場紹介

合気道北本道場・A&P 合気道 空(Ku)の会

彩のなでしこ

日高市合気道同好会

報

告道場行事

第33回 埼玉県合気道連盟

少年練成会を終えて

合気道桶川愛氣会 加藤 章一郎



平成三〇年四月五日、桶川サンアリーナの道場にて一三団体一三六名の参加で、埼玉県合気道連盟の少年練成会を開催しました。

前半の全体錬成は、桶川愛氣会の宮本指導員により準備運動、合気道準備運動（前方回転受け身、呼吸法）を全員で行いました。その後、二グループに分かれて、一グループ五分程度の時間で、正面打ち

一教、正面打ち入り身投げ変化（入り身後に両手で肩を引く）、交差取り四方投げ、最後は全員で座技呼吸法を行いました。参加した全員が元気に和気あいあいと稽古に励んでおりました。

後半の各道場による団体演武は、優秀賞が合気道自然館、努力賞が合気道大宮道場と合気道桶川愛氣会ではありましたが、参加した全ての団体のみなさんがそれぞれ緊張感を持ちながらも、日ごろの成果を十分に出し切った、素晴らしい演武錬成でした。また、来年も埼玉県合気道連盟少年練成会で、さらに磨きのかかった素晴らしい、たくましくなった姿を拝見するのが楽しみです。それでは、また元気に楽しく稽古に励んでいきましょう。



合気道大関道場10周年記念式典

A & P 合気道大関道場 大関 正美

お陰様で合気道大関道場は一〇年目を迎え、五月一二日(土)に一〇周年記念式典を行うことができました。当日は晴天に恵まれ、演武会には約一五〇名、祝賀会には約一〇〇名の皆様のご参加を頂き、大変盛大な記念式典を行うことができました。今回は武正会長をはじめ埼玉県合気道連盟からも多数のご参加を頂き、誠にありが



とうございました。今回開催するにあたり、演武会場がなかなか見つかりませんでした。新郷合気会の活動場所をお借りできることとなり、なんとか開催することができました。当日も新郷合気会の大久保先生、遠藤先生にお手伝い頂いたお陰で無事滞りなく演武会を行うことができました。お二人には心より感謝申し上げます。

大関道場は平成一九年六月二日に石垣先生のお力添えのもと東川口に開設致しました。現在大関道場は、東川口道場を中心に、エルミ鴻巣とイオン越谷レイクタウンのカルチャーで活動しています。この一〇年はあつという間でしたが、開設することよりも続けて行くことの大変さを実感した一〇年でもありました。ただ大好きな合気道の道場を持つことができて、これまで続けてこられたことは大変幸せに感じています。お陰様で道場生は子供クラス、大人クラス合わせて約一〇〇名となり、白帯

だらけだった道場生も気が付けば黒帯が二〇名を超えるようになりました、少しは道場らしくなったのではないかと思います。これからは、そうした黒帯達にも満足してもらえるように自分自身を更に磨いていかなければなりません。そして道場生達と共にシツカリ稽古を積んで、これから二〇周年、三〇周年と道場を発展させていく所存です。まだまだこれからの道場ですが、皆様への感謝の気持ちを忘れず、誠心誠意合気道の発展の為に頑張っていきたいと思えます。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



合気道国際奉納演武報告

合気道熊野塾彩新道場 田沼 正樹

四月一日(土)に開催された、合気道国際奉納演武に、当道場から私を含め三名が参加しました。

この大会は、当道場の所属する「合気道熊野塾道場」が活動する「熊野の地」にて、生前の開祖大先生に縁の深い熊野本宮大社、熊野塾道場の関連道場である熊野本宮合気塾そして植芝盛平翁顕彰会が主催し毎年開催されています。

例年この大会は二日間開催され、一日目は植芝道主の講習会や講演会、懇親会、二日目は熊野本宮大社における玉串奉奠に続き、各団体による奉納演武という充実した内容となっております。会場は熊野本宮大社旧社地「大斎原」という野外特設演武場です。ここは第一〇回国際合気道大会の奉納演武が開催された場所でもあり、神聖で清々しい雰囲気を感じています。参加者も関西方面の各道場や、合気道熊野塾道場の関連道場としてアメリカやヨーロッパからの参加が多数あります。



今回は諸々の都合により、一日のうちに植芝道主の講習会、奉納演武そして懇親会という短縮した内容となり、会場も熊野本宮大社近くの体育館での開催となったことは残念であります。しかしながら参加した人たちにとってはとても有意義な時間を過ごせたと思える一日でした。

植芝道主の講習会に続いて行われた奉納演武は、一団体五分というゆとりある時間が与えられ、しかも「概ね五分が目安、演武が終

わつたら太鼓を鳴らす。」というシステムだったので、「やりたいことが途中で終わっちゃった」ということがなく、各出場者が伸び伸びと思いのまま演武を行ってました。

当道場は合気道熊野塾道場としての出場でしたが、「埼玉県の合気道熊野塾彩新道場を含めた熊野塾の演武」と紹介していただき、

また、私だけの演武時間も取っていただきました。熊野塾道場の各師範たちの切れ味鋭い早業は、一緒に参加した私たちにとっても必見であり、普段の稽古とはまた違った意味で勉強の場となりました。

来年はこれまで通り野外での演武が出来ることを期待しております。

創立20周年講習会報告



大利根合気道同好会 中森 健治

大利根合気道同好会は埼玉県の北東部に位置する加須市にあります。近くには利根川が流れており、まだ田園風景が広がる自然が豊かな地域にあります。会の名前は以前の町の名前である旧大利根町に由来しております。

本会の設立は一九九五年四月です。当時、指導者が東京都の教員であったため、東京都の学校が隔週五日制になった、一九九五年四月から休日となった土曜日を有効活用するが

たちで設立いたしました。当初は第二と第四土曜日の午前中に活動していましたが、二〇〇二年に学校五日制になってからは月に四回、土曜日の午前中に活動しています。埼玉県合気道連盟には、二〇一五年に加盟させていただきました。

本会の合気道の稽古では合気道はまず相手を受け入れるところから始まると考えております。

合気道は武道でありながら、相手を抹殺してしまうのではなく、相手

を尊重し、一度は受け入れ、考え方も動きも相手に添うてみる。その後は相手の出方次第でその考え方、動きを瞬時に察知して相手の暴力のみを排除し制する。そうする事によって最終的には相手と和合することも可能になる。そして、両者共にさらなる高みを目指す事もできる。このような事は他の武道にはない合気道のすばらしい理念だと思えます。

本会でも稽古では、相手を痛めつける方法を学ぶ事を目標にするのではなく、相手との出会いの部分大切に、合気道独特の動きや技でどのように相対すれば良いのか、という事を中心に基本の技の成り立ちから丁寧に指導しています。

実社会に於いても他と意見や方法が対立する事などはよくある事ですが、合気道の理念をしつかり学んでいけば、相手を打ち負かそうとするのではなく、まずは相手を受け入れる事を考え、一度は相手と同じ方向に立ってみる事により、より良い打開策が見いだされ、相手と共にさらなる高みを目指すことも可能です。大利根合気道同好会は会員も少なく、小さな会ではありますが、真の合気道の心を皆で学んで行きたいと思っています。

新 加盟道場紹介

（北本市）合気道北本道場

小林 幹雄

合気道北本道場は合気道小林道場の傘下として昭和六一年九月、

JR北本駅東口から徒歩三分のカルチャーセンター「らいふ」において開設されました。小林道場は開祖植芝盛平翁に直接薫陶を受けた小林保雄先生により昭和四四年四月に発足した大変歴史のある道場です。合気道小林道場は昭和六二年、日本武道協議会より優良団体として表彰を受け、小林保雄先生は平成一七年、武道功労賞を授与されました。

当道場も小林道場のモットーである「一人でも多くの人に合気道の素晴らしさを伝えていく」を念頭に、楽しくそして怪我の無いように稽古しています。開設当初は道場の周りはまだ畑や空き地も多く、毎回数人でアットファミリーな雰囲気稽古

をしていました。

稽古は毎週日曜日一回でしたが、会員の要望に応え平成二二年一月から桶川市のおけがわサン・アリーナ武道場で土曜日稽古を始めました。少年部、一般の部あわせて二五名ほどの会員ですが、みんな熱心に活気ある稽古をしています。

稽古の基本的な時間配分は、少年部は六〇分。一般の部は準備体操含め体術を六〇分、そのあと剣または杖を使って一五分、最後に自習を五分、計九〇分としています。

少年部は発育に合わせ基礎体力や運動能力を培い、礼儀を重んじ、相手を思いやる心を育てることを目的としています。一般の部は「運動不足解消」「健康維持」「護身術として」「武術の追及」「ダイエット」な

ど、それぞれの目的や体力に応じて稽古をしています。無理をせず。それも稽古を長く続けるためには大事なことと思えます。

合気道普及のため年二〜三回、海外指導をおこなっています。毎年訪問しているのは中国です。恒例だと一月下旬から一月上旬にかけて二週間ほどで、希望に応じて関係道場の方々も参加しています。今年の訪





(上尾市) A & P 合気道 空の会

阿部 昌彦

平成一九年春、名もない同好会として発足した当道場は、初めは昇級昇段審査のための補習稽古のようなことを中心に行っていました。

次第に熱が入り、同年7月に石垣先生に、市民体育館の施設を借りて道場を始めることを相談、快く許可をしていただき、団体として「A & P」使用も認めていただきました。またその折、先生から道場生募集のポスターまで作っていただいたことは今でも忘れません。

以来はや一一年目を迎える「A & P 合気道「空（KU）の会」ですが、合気道がとにかく好きで始めた団体なので、基本的にはいまだに発足当時の同好会的雰囲気、いろいろな意味で流れているようです。そのためかどうか、道場生は多くはありませんが、皆楽しそうに稽古の時間を過ごしているようです。こういう雰囲気があります。どうぞよろしくお願ひいたします。

場の特長のひとつとなれば幸いだと思っております。

先日の総会で武正会長から「空」の意味を尋ねられ、その場ではうまく言葉では答えられず、失礼をしまして今でもちゃんとしたことは言えません。ただ、増上慢な言い方をすれば、色即是空、空即是色の理のなかにすべてがあり、大きい



くいえばそれは宇宙そのもの、また人の心、そして合気道の技なのだと感じています。空とは、また老子の言う玄牝でもあるでしょう。それは争わず、枯れず、こんなと生み出し続けもの。

空の会の稽古は、そういう考えをもとし、ぶつからない、無理をしない、円転自在な動きを追求しています。道場生によく言うことですが、八〇歳の女性が二〇代の男を制することができる技を理想としています。まだまだ道なかばではありますが、かの弓の名人の話のように弓の存在さえ忘れてしまふところまで行ければ、武産合気というものに少しでも触れることができるのでしょうか。道場生とともに、そこを目指して稽古に励んでいます。

これからも合気道をおして多くの人と出会い、さまざまな世界と解け合い、楽しい時間を過ごしていければ最高の人生だと思っています。そのような人生が多からんことを願ひ、空の会はこれから地道な、しかし理想の高い稽古を続けていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

問先は大連、北京、西安、広州です。

この度、埼玉県合気道連盟に加盟させて頂き、これを期に講習会、演武会など積極的に参加させて頂き、各道場間の親睦を深め、当道場の会員ともども合気道の普及発展に努めていきたいと願ひしています。

皆様方のご指導、ご鞭撻を宜しくお願ひいたします。

彩のなでしこ

N A D E S H I K O



自分らしい合気道

日高市合気道同好会 蒲池晏奈

自分らしさって何なのか、稽古の中でいつも思います。同じ技を練習していて、動きも同じなのにその人ごとに全く違う様に感じます。力強くやる人、女性らしくやる人、ゆっくりな人・・・稽古で組む中には色々な人がいます。その中で「自分はどんな合気道がしたいんだろう」という答えは簡単には出せずにいます。

初めて合気道を見たのは母に付いて行った日高市合気道同好会の10周年記念演武会です。全く予備知識の無い状態で見たのが本部道場の鳥海師範の演武でした。無駄のない動作で次々と相手に受けを取らせていく動きに感動し、体験を経て入会しました。そこで基礎を学び、もっと合気道ががっつりやりたくて大学の合気道部にも入部しました。部活では学生同士激しい稽古を重ねたことで稽古に没頭でき、技を全力で学ぶことができました。

技を一通り学んだ後に考えるようになったのが、どうしたら自分の気持ちが受けに届いて思い通りに動かせるようになるのかということでした。自分の

意思を相手に伝えられないと自分がやりたい合気道ができなくなってしまうのを度々感じます。相手に伝えるにはまず自分がどうしたいのかを明確にする必要があります。技を漠然とするのではなく、相手がどんな段階の人で、どう動けるのかを意識しながら自分が動くことができるようになるのが今後の目標となっています。

そんな私が合気道に出会った日高市合気道同好会は本年で20周年を迎えます。段々と会員数も増え、子供から大人、年配の方まで一緒に稽古や行事を楽しんでいます。もちろん世代や、レベル、身体能力は全員が違います。同じ世代やレベルの人とだけで稽古しても気づかないことが多く出てきてとてもやりがいがある環境です。そんな場所で様々な人と稽古を重ねていき、相手になってくれる人を通して自分がやりたい、表現したい合気道を突き詰めいけるようにこれからも励んでいきたいと思います。

※このコーナーでは県内の女性合気道家をご紹介します。
自薦・他薦を問いませんので各道場よりのご応募をお待ちしております。

「彩の合気」への 投稿をお待ち しています。

- 表紙写真 / 写真1点あたり5MB以上のデータ
- 道場行事報告 / 原稿1,000文字、写真2点
- 彩のなでしこ / 合気道への想いを原稿800文字、写真1点

※画像はプリント写真もしくは写真1点あたり2MB以上のデータをお願いします。画像解像度が低いと印刷に適應いたしません。(プリント写真はご返却いたします。)

応募は郵送またはメールにて

登録メールアドレス変更の際は 必ず事務局までご連絡ください。

連盟情報を伝達する手段として登録いただいております加盟団体の登録メールアドレスですが、アドレスに変更が出た場合は速やかにご連絡をお願いいたします。特に下記の2例は、変更の連絡が忘れがちになりますのでご注意ください。

- 登録が携帯アドレスの場合、利用携帯電話会社変更があったとき。
- プロバイダーの変更を行ったとき。

埼玉県合気道連盟事務局 吾妻正義
メールアドレス azuma@sainoaike.com

2019年 埼玉県合気道連盟主催行事参加に関する重要なお知らせ

平成 30 年 6 月の総会で連盟規約の改定があり、2019 年から加盟道場は埼玉県合気道連盟主催の会議および行事に各 1 回以上の参加が義務付けられました。
各道場の年間稽古スケジュールに組み込み、参加をお願い致します。

会議予定

- **定例理事会**
日時：2019 年 4 月 14 日（日）
午後 4 時 00 分～午後 5 時 30 分
場所：未定
- **定期総会**
日時：2019 年 6 月 2 日（日）
午後 4 時 00 分～午後 5 時 30 分
場所：未定

行事予定

- **第 34 回少年少女錬成大会**
日時：2019 年 4 月 21 日（日）
午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分
場所：志木市民体育館 武道場
- **第 37 回埼玉県合気道大会（講習会）**
日時：2019 年 7 月 7 日（日）
午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分
場所：未定
- **第 2 回埼玉県武道祭**
日時：2019 年 12 月 7 日（土）予定
場所：県立武道館